断絶（1971）

TWO-LANE BLACKTOP

メディア	映画
ジャンル	ドラマ
製作国	アメリカ
色彩	Color
時間	102分
初公開日	1972/10/28
公開情報	Ｕｎｉ＝ＣＩＣ
リバイバル	1995/09［ヘラルド］ 2012/01/14［boid］（ニュープリント版） 2012/01/14［boid］ニュープリント版

【キャッチコピー】

＜イージー・ライダー＞＜バニシング・ポイント＞の道に新たな閃光を放つ問題作！

【解説】

アメリカン・ニューシネマの決定打を一本挙げよーーと言われれば、あまり考えずに本作の名を出すだろう。それは“躊躇なく”というのとはちょっと違う。この気怠くやせ細った作品では、“商業的ニューシネマもどき”が専売特許とする風景の思い入れたっぷりの叙情描写すら、ごくさりげなくあるだけで、ただもう昼夜の別なく車が走っている。しかも、職業役者の演技の域には遠く及ばない二人のミュージシャン、“ビーチ・ボーイズ”のＤ・ウィルソンとシンガー・ソング・ライターの代表格Ｊ・テイラーの主演で、そのやりとりは非常に即物的だが、流しのドラッグ・レーサーの彼らが疾走するアメリカ。そのくすんだ栄光、くたびれた優しさ、そして、ハッタリとホラばかり言っている、南部からワシントンへの長距離レースの相手、オーツの抱える敗北主義。そうしたものが一つになって、この映画は現在も呼吸し続ける、あの当時の映画の数少ない生き残りとなっている。登場人物たちに名前はなく、オーツは乗っている車から（ポンティアック）ＧＴＯと呼ばれるのもいかにもだ。二人が途中で拾う、奔放でコケティッシュなヒッチハイク娘Ｌ・バードが映画に無邪気さを盛るが、にしたって、テイラー（ドライバー）の眼光の鋭さとやるせない態度は変わらない。皮肉なことに、本作ではおっとりと構える、“ビーチ・ボーイズ”で唯一サーフィンのできた男として知られるナイス・ガイのデニスは、８３年に麻薬でラリって海で溺死してしまい、神経症で事故の癒しのため唄を歌っていたテイラーは、今ではすっかり禿げ上がってコンサバおじさん風である。興行は惨敗で、監督のヘルマン、脚本のワーリツァーともに“呪われた作家”の烙印を押されてしまうのである。

【クレジット】

監督	モンテ・ヘルマン	Monte Hellman	
製作	マイケル・Ｓ・ローリン	Michael S. Laughlin	
製作補	ゲイリー・カーツ	Gary Kurtz	
脚本	ウィル・コリー	Will Corry	
	ルドルフ・ワーリッツァー	Rudolph Wurlitzer	
撮影	ジャック・ディアソン	Jack Deerson	
編集	モンテ・ヘルマン	Monte Hellman	
音楽	ビリー・ジェームズ	Billy James	
出演	ジェームス・テイラー	James Taylor	ドライバー
	ウォーレン・オーツ	Warren Oates	ＧＴＯ
	ローリー・バード	Laurie Bird	ガール

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

デニス・ウィルソン	Dennis Wilson	メカニック
ハリー・ディーン・スタントン	Harry Dean Stanton	
アラン・ヴィント	Alan Vint	
ジョージ・ミッチェル	George Mitchell	
ジム・ミッチャム	Jim Mitchum	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.